



婚活の学校

フォークボールの投げ方を知っていますか？

こんにちは ケイです。

今回は、アプローチメールについてお話をさせていただきます。

アプローチメールについてです。

今回の話を、しっかりと読んでいただき理解し実践に移していただくと、あなたがアプローチをかけた女性からの返信率が87.3%になります。

もしかしたら、あなたはこれまでアプローチをかけても全くに近いくらいにスルーされて、婚活サイトの可能性を全否定していたかもしれません。

もしかしたら、「自分には無理」と思い挫折していたかもしれません。

気持ちは、とてもよく分かります。

私自身も数年前までは、あなたと同じでした。

アプローチをしても、なんのリアクションもなく相手が存在してないんじゃないか？

誰も、返事なんてきてないじゃないか？
成婚レポートとか嘘じゃないか！

なんて思っていましたので。

でも、相手は存在していましたし成婚レポートも事実でした。

それを確かめるのは、結局は自分で結果をだして一つ一つ検証するしかありませんでした。

結果的には、間違いはありませんでした。

次は、あなたの番です！！

私と同じような感情を抱いているならご自身の目で確かめてください。

結構、面白い世界が繰り広げられていますよ。

それでは、早速 本題へいきたいと思います。

婚活サイトに登録している女性、特にあなたがアプローチをしたいと思える女性であれば尚のこと、ライバルにとっても魅力的な方です。

だから、アプローチされている数も数え切れないかもしれません。

そうなる、アプローチ次第では、あなたのプロフィールすらも見られず流される可能性があります。

お会いした女性に話を聞くと、多い方で1日に100件以上のアプローチがあり、ノイローゼになるかと思ったとの事でした。

考えてみて下さい。

あなたが100件の女性からアプローチが来たら、
まず何から見ますか？

おそらく写真とアプローチ文章からでは無いでしょうか？

例えば、あなたが竹野内豊さんや西島秀俊さんの様に
写真だけで返事を頂けそうな外見をお持ちであれば、
特にアプローチの文章を考えなくても良いと思います。

※因みに、外見に比例せず反応率を高める写真掲載については、
また別に公開させて頂きますので安心して下さいね！

しかし、このブログを読んでいるのですから、
恐らく写真だけではお返事を頂けていないか、
思う様に返事を頂けて無いのではないのでしょうか？

だから、今回の話をしっかり読んで理解し、
実践に移して頂ければあなたがアプローチをすれば、
他のライバルがどれだけいても、まずあなたへ返事を
返して貰えるようになります。

まず初めに覚えておいて頂きたい事に、
良いアプローチメールを送れば、それだけで、
出会いの79%は、完了したも同然という事です。

どういう事かと言いますと、初めのアプローチ文章を
読んで貰えれば、あなたの人柄は伝わり、返事が返ってくる可能性は
かなり高いからです。

返事さえ返ってこれば、ほぼ出会いは完結したも同然です。

返事が返ってきてからのメール方法についても、また別に公開させて頂きますので。

兎にも角にも、返事が返って来なければ、何も始まりません。

そして、婚活を挫折してしまう方の多くが、
アプローチをかけても返事がない事です。

今でこそ、あなたより少しだけ成功体験を積んできているので、
この様にブログでお話を書いておりますが、数年前までの私は、
アプローチをかけても93.7%の確率で返事なし。

ごく稀に返事があっても、1~2往復のメールの
やり取りで音信不通になっていました。

だから、様々なノウハウを買い漁り、
コピーで名前だけ変えたら出会えるというものから、
アプローチの際に気を付けるポイント集的なものなど、
ありとあらゆるノウハウを100万以上投資して学びました。

しかし、結果的に言えば、どれも役には立ちませんでした。

何故なら、そもそもの問題として、自分と情報提供者とは、根本的な立ち位置が違っていたのです。

大体の情報提供者は、かなり多くの成功体験や女性の扱いに慣れている方ばかり。

それに対して、私はといえば、ほぼ右手の右側 数本の指で数える位の方としか遊んだ事がないレベル。

そんな自分が真似をしたって、直ぐにメッキは剥がれますし、大体 見抜かれます。

あと、コピペで返事が返ってきても、自分自身何処か罪悪感みたいな物を感じていましたし、次のリアクションが取れませんでした。

コピペだけと言いながらも、環境も状況も違うので、まるまるコピペも出来ませんでしたし。

結局は、ノウハウはノウハウでしかなく、このノウハウで反応がある理由を自分で仮説を立てて、その後は、トライ&エラーを繰り返しながら、試して相手の反応を見るしかありませんでした。

都合の良い近道は無かったのです。

トライ&エラーを繰り返す中には、反応が無いくらいならマシな方で、罵倒されたり馬鹿にされた事もありましたし。

それは、それで今思えば女性心理を知る上で、いい体験だったと思いますが、、、

ただ、かなり精神的に病んだりする事もありました。

しかし、あなたは、私の様な無駄な時間や無駄に神経をすり減らして頂く必要はありません。

あなたには、私がこれまで様々なトライを繰り返して効果があり、実際に今でも私が使って週に3人から4人の女性と出会っているアプローチ方法をステップ形式で公開させていただきます。

===== 確実にリアクションがあるアプローチ方法 8step =====

step1 紙とペンを用意して下さい。

step2 あなたのターゲットとなる方のプロフィールを開いて下さい。

step3 その方の自己紹介文を読んで下さい。
そして、もし同じ単語が2個以上ありましたら、

紙にその単語をメモして下さい。

同じ単語か近いニュアンスの単語や文章でも良いです。

step4 自己紹介文から、容姿でチャームポイントや仕草（笑顔、おっちょこちょい、明るい、ポジティブ など）が書いてあればメモして下さい。

step5 その方の趣味や特技を見てください。
もし、詳細が書いてあれば、紙にメモをして下さい。
或いは、自己紹介文と同じ単語か近いニュアンスの単語があれば、そちらもメモして下さい。

step6 メモをした物を見て、ネガティブ発言やマイナス思想的な所があれば、それをプラスに変える言い回しを考えて下さい。

例えば、
効率が悪い→一つ一つが丁寧
友達が少ない→深い関係を築いている
大勢が苦手→お一人お一人の方と密な関係を築くのが好き

など。

もし、プラスに変換出来なければ、共感する方向でも大丈夫です。

step7 メモを見て、書き出した中でターゲットの方の想いが強そうな単語を一つに絞って、共感出来そうな単語も一つ選んで下さい。

step8 アプローチ文章を以下の（ ）を埋めて作成して下さい。

○○さんは、（想いが強そうな単語）が（お好き←想いが強そうな単語により変えて下さい）なんですね。

（想いが強そうな単語について聞く）
（自分の事を少し書く）

はじめまして。（あなたの名前）と言います。

私も、○○さんと一緒に（共感出来そうな単語）は（好き←共感出来そうな単語により変えて下さい）なんです。

（共感出来そうな単語についてのエピソード）

是非、一度 お話をしてみたいので、よろしくお願ひします。

例文

想いが強そうな単語：テニス
共感出来そうな単語：大勢が苦手

○○さんは、テニスがお好きなんですね。

いつからテニスされてるんですか？
私も、以前 趣味程度ですが、テニスしてました。

最近は、仕事が忙しくて出来てないんですが。

はじめまして ○○と言います。

私も、○○さんと一緒に大勢は苦手ですね。

大勢になると誰に何を話したらいいものやら（笑）

是非、一度 お話をしてみたいので、よろしくお願いします。

といった感じですね。

ポイントは、

①疑問系の文章を一つないし、二つ入れる。
でも、二つよりは多くしない。

②想いが強そうな単語をまず話してから、
はじめましての文言を書く。

アプローチ文章は、最終の2~3行位しか写りませんので。
ここが一番 見られる可能性を分けるポイントになります。

③共感点を入れる

④必ず、自分の事も話す。特に、疑問文を入れた後には必ず。

以上の4点は、大切なポイントになります。

是非、一度 試してみてくださいね！

必ず、相手の方から返事が
返ってきますから^^

勿論、いきなり全てのstepをこなす事は、大変ですので、
一つずつでも良いので、一度は8stepまでやって
アプローチをしてみてくださいね。

もしかしたら自分には無理！って思う事もあるかもしれませんが、
人は居心地の悪い場所にしか成長はありません。

だから、一度で 本当に一度で良いので、行ってください。

一度やるのか、ただ読んで良い話を聞いたで終わってしまうかで、
ライバルとは格段に差がつきます。

例えば、二人の青年がフォークボールを投げたいと思った時、
1人は一度 本を読んで実際にボールを使って投げてみて、
もう1人は、あらゆる本を何冊も読んで勉強しているだけの人。

どちらが、フォークボールを投げられるようになると思いますか？

間違いなく、前者の実際にボールを使って投げてみた方ですね。

どれだけの本を読んで、理解して頭の中では、フォークボールを投げられると思っても、実際にやってみたら想像とは違う事が起こることもあります。

その時に、「何が違うのだろう？」と思ってもう一度、本を読んで改善していくから最終的には、フォークボールを投げられる様になれます。

ですが、本を読んでいるだけでは、この「何が違うんだろう？」という疑問が湧いてこないで、改善することもないのです。

本の中の情報だけで完結しているとその方と全く同じ環境（体格や筋力や神経まで全て）でない限り、フォークボールは投げられないのです。

だから、何をするときにも言えるのですが、行動に移し実践してみてくださいね。

いつも、このブログを読んでくださっているあなたなら理解して行動してくださっているので大丈夫だと思いますが、

あえて書きます。

『実際に行動に移してこそ、人は身につける事が出来る。』

だから、一度で良いのでstep1~8まで行って見て下さい。一気にではなくて徐々にでいいので。

間違いなく、あなたの人生感が変わりますから。

あなたの幸せを心より願っております。

一緒に幸せを掴みましょう！

ケイ